

# 令和 3 年度

## 城東区運営方針（案）



城東区のマスコットキャラクター「コスモちゃん」



# 目次

●区運営方針とは .....	1
●城東区ってこんなまち .....	2
●区運営方針のあらまし	
城東区の目標・役割 .....	5
重点的に取り組む主な経営課題 .....	6
●主な経営課題について	
経営課題1 人と人がつながり、城東区を誇りに思える	
コミュニティ豊かなまちに .....	8
戦略1-1 地域におけるつながりを通じたまちづくり .....	10
1-1-1 地域活動協議会に対する支援	
1-1-2 人と人のつながりづくり（豊かなコミュニティづくり）	
戦略1-2 区民が生き生きと活躍している魅力あるまちづくり ...	12
1-2-1 多様な活動主体と協働したまちづくり	
経営課題2 地域で支えあう安全で安心なまちに .....	14
戦略2-1 自助・共助を基本とした災害に強いまちづくり ...	17
2-1-1 防災力の向上	
戦略2-2 犯罪の少ない安全で安心なまちづくり .....	19
2-2-1 犯罪抑止力等の向上	
経営課題3 安心して子育てができ、心豊かに力強く	
未来を切り拓く子どもを育むまちづくり .....	21
戦略3-1 子育て世帯が安心して、生み育て、	
働くことができるまちへ .....	24
3-1-1 子育て支援事業の推進	
戦略3-2 子どもたちの可能性を育むまちづくり .....	26
3-2-1 子どもたちの学校生活充実化事業	

経営課題4	地域が支えあい、住みなれた場所で 安心して暮らせるまちへ .....	28
戦略4-1	高齢者、障がい者、子どもを地域が 互いに見守り、支えあうまちへ .....	32
	4-1-1 地域福祉支援事業	
	4-1-2 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業	
戦略4-2	高齢者が住み慣れた地域で 安心して暮らし続けるまちへ .....	34
	4-2-1 地域包括ケアシステムの推進	
経営課題5	区民の皆さんに信頼される区役所づくり .....	36
戦略5-1	コンプライアンスの確保 .....	38
	5-1-1 職員のコンプライアンス意識の向上	
戦略5-2	窓口サービスの向上 .....	39
	5-2-1 窓口環境の改善	
	5-2-2 接遇能力の向上	
戦略5-3	区民の皆さんとすすめる区政運営 .....	41
	5-3-1 区民との対話や協働による区政運営	
	5-3-2 区民ニーズの的確な把握と積極的な情報発信	
●	「市政改革プラン3.0」に基づく取組等 .....	43
●	令和3年度予算事業一覧表 .....	44



## 区運営方針とは…

全市的な方針を踏まえ、区における「施策の選択と集中」の全体像を示す方針として毎年度策定しているものであり、区の目標像・使命、経営課題とともに課題解決のための事業戦略（施策レベル）・具体的取組（事務事業レベル）を示しています。

なお、区運営方針については、自律した自治体型区政運営の推進に向け、地域としての区の将来像や施策展開の方向性等をとりまとめた「区将来ビジョン」の単年度ごとのアクションプランになります。

## 区運営方針の構成

**区運営方針のあらまし …「施策の選択と集中の全体像（概要）」**

所属の目標や使命を示し、何について特に優先して取り組んでいくのかなど、区長としての「選択と集中の方針」を記載しています。

**施策の集中の方針 …「重点的に取り組む主な経営課題」**

重点的に取り組むそれぞれの経営課題に対する戦略や具体的な取組の内容を記載しています。

## 区運営方針策定の年間スケジュール

9～11月頃

運営方針（素案）の具体的な取組内容や業績目標について、区政会議委員へ意見聴取  
運営方針（素案）の公表

1～2月頃

運営方針（案）の作成作業

2月頃

運営方針（案）の公表

3月

市会での審議、議論を踏まえ必要な修正

4月上旬

運営方針の確定・公表

# 城東区ってこんなまち

## ★城東区の概要★

城東区は、第二次大戦中の昭和18年4月、大阪市の22区制実施にともなう7増区の1区として東成区の北部地域と旭区の南部地域を併せて分区独立し、誕生しました。大阪城の東に位置し、地勢的には東部の低湿地帯である旧大和川流域に属し、標高1～2mと区域全般に低く平坦で、東西に寝屋川と第二寝屋川が流れ、南北に城北川、平野川、平野川分水路が通じるなど、河川が多く、他区にない特徴を示しています。

鉄道交通網では地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線・今里筋線・中央線、JR学研都市線、京阪電鉄の各鉄道が区内を走っています。また、平成31年3月には、JRおおさか東線が開業するなど、公共交通機関の充実により利便性の一層の向上が見込まれています。

道路交通網では東西方向に古市清水線（国道163号）、東野田茨田線（鶴見通り）、片町徳庵線（城見通り）、中央大通り。南北方向には、新庄大和川線、森小路大和川線、豊里矢田線〈一部未完成〉、区内中央部をカギ型に国道1号が走るなど都心へのアクセスも良好な交通至便の地です。

当区は明治時代から鉄道が開通し、陸軍砲兵工廠や紡績工場ができ、その後、次第に関連工場が集まり、また寝屋川や第二寝屋川、城北川沿いには金属・機械・化学関係の工場が集中するようになりました。また、区内南部には衣料・縫製関係の事業所も多く、生野区、東成区、鶴見区とともに市内東部の工業地帯を形成してきました。

現在の当区は、区内北東部の関目・葦地区が戦前に行われた土地区画整理事業により緑の多い整然とした街区となり、また西南部の森之宮地区では、かつての陸軍砲兵工廠跡地にはJR・地下鉄の車庫や高層住宅団地が、さらに嶋野地区も再開発により新たな高層住宅群が出現するなど、街並みは大きな変貌をとげてきました。そして近年では区内各地区で工場等の転出跡地などに高層集合住宅や大規模小売店が相次いで建設されるなど、生活・交通至便な住宅地へと変化しています。

今後も、公共交通機関の一層の充実、水辺環境整備、緑化の推進などによって、職・住のバランスのとれた区としての発展に大きな期待が集まっています。

## ★城東区のマスコットキャラクター★ 「コスモちゃん」



### ★プロフィール★

平成25年4月に城東区制70周年を記念して誕生しました。城東区の花「コスモス」を頭に「モクレン」を胸にかたどり、青色の服は区内を流れる河川を表現し、城東区の魅力をてんこ盛りに表現しています。

## ★城東区の花★

城東区では、平成2年の「国際花と緑の博覧会」の開催に向け、未永く区民のみなさんに親しまれ愛される「区の花」を定めるため、区内全校の小学生を始め広く一般公募を行い、その結果、昭和63年10月29日、1万6千31通のうちともに最多応募数により「モクレン」「コスモス」が制定されました。

モクレンは一億年以上も前から生息し、早春のこすえにふくらむつぼみは春への希望を表し、コスモスは日本の秋を代表する花で別名秋桜とも言います。花言葉はモクレンが自然への愛と恩恵、コスモスが調和と真心、城東区民の地域、近隣の愛と協調を象徴しています。

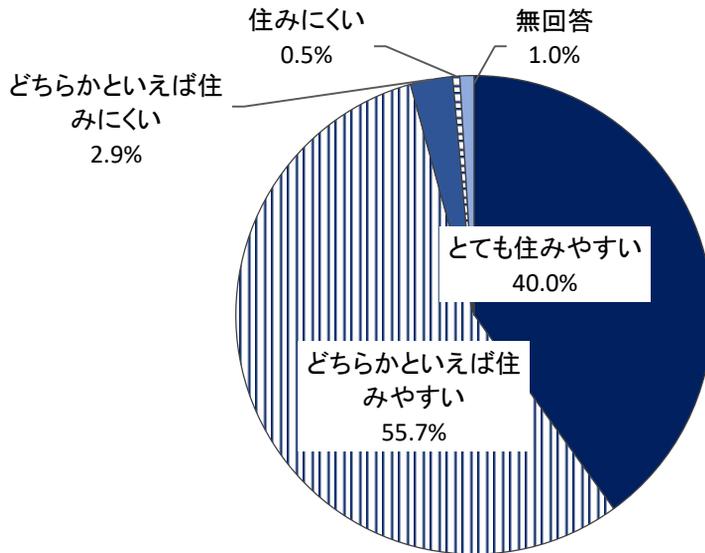
## ★数字で見る城東区★

	区の詳細	24区内の ランキング	市のデータ	出典
面積	8.38km <sup>2</sup>	12位	225.32km <sup>2</sup>	令和3年1月1日推計人口
人口	168,125人	4位	2,753,476人	令和3年1月1日推計人口
世帯数	81,647世帯	5位	1,463,041世帯	令和3年1月1日推計人口
人口密度	20,063人/km <sup>2</sup>	2位	12,220人/km <sup>2</sup>	令和3年1月1日推計人口
外国人人口	5,312人	10位	141,428人	令和2年9月末市民局資料
事業所数	5,979事業所	10位	190,629事業所	平成26年経済センサス-基礎調査

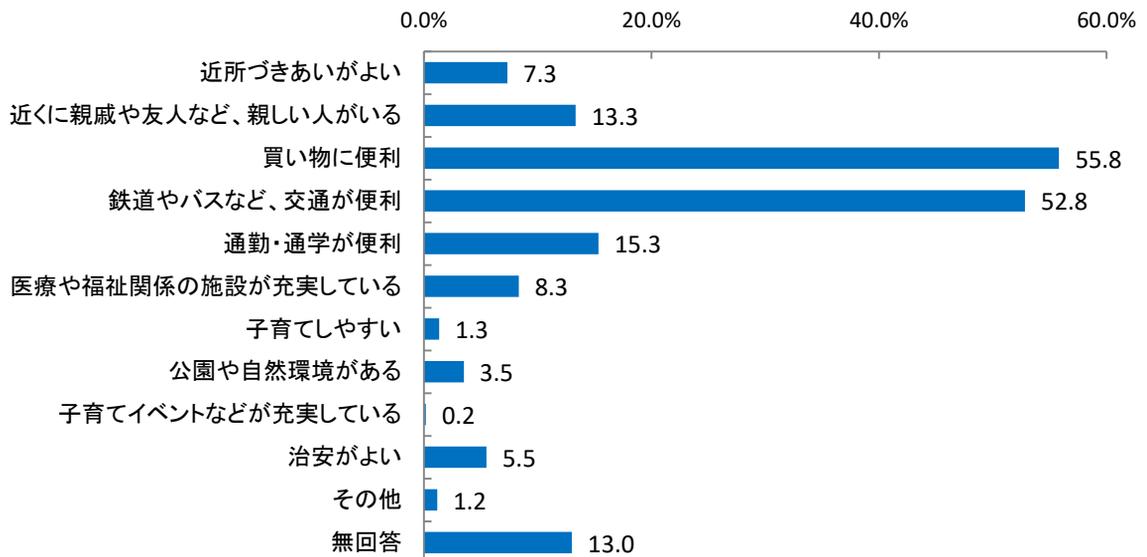
## ★各種データ★

令和元年度区民アンケート結果（抜粋）

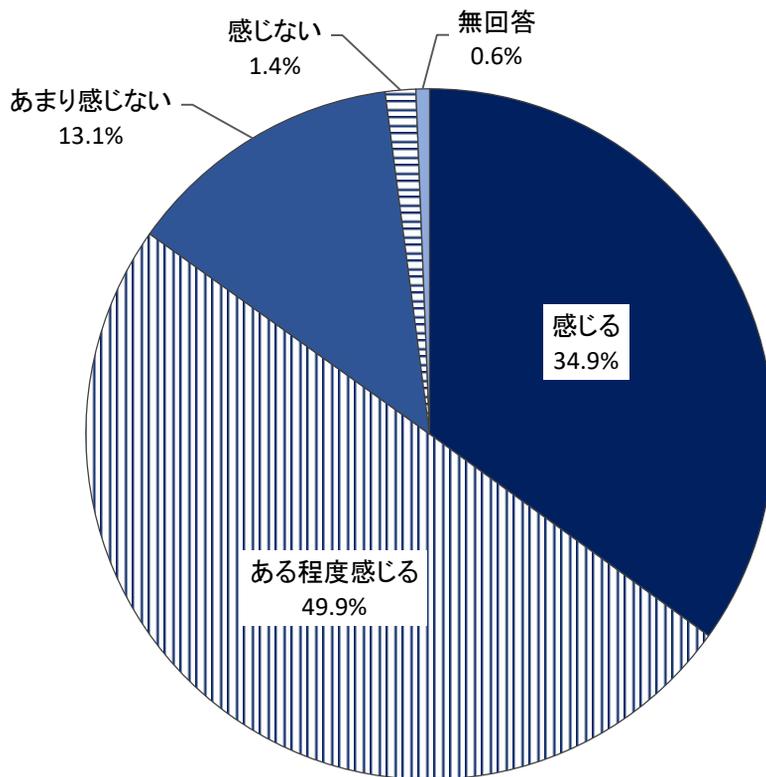
問8 城東区はあなたにとって住みやすいまちですか。



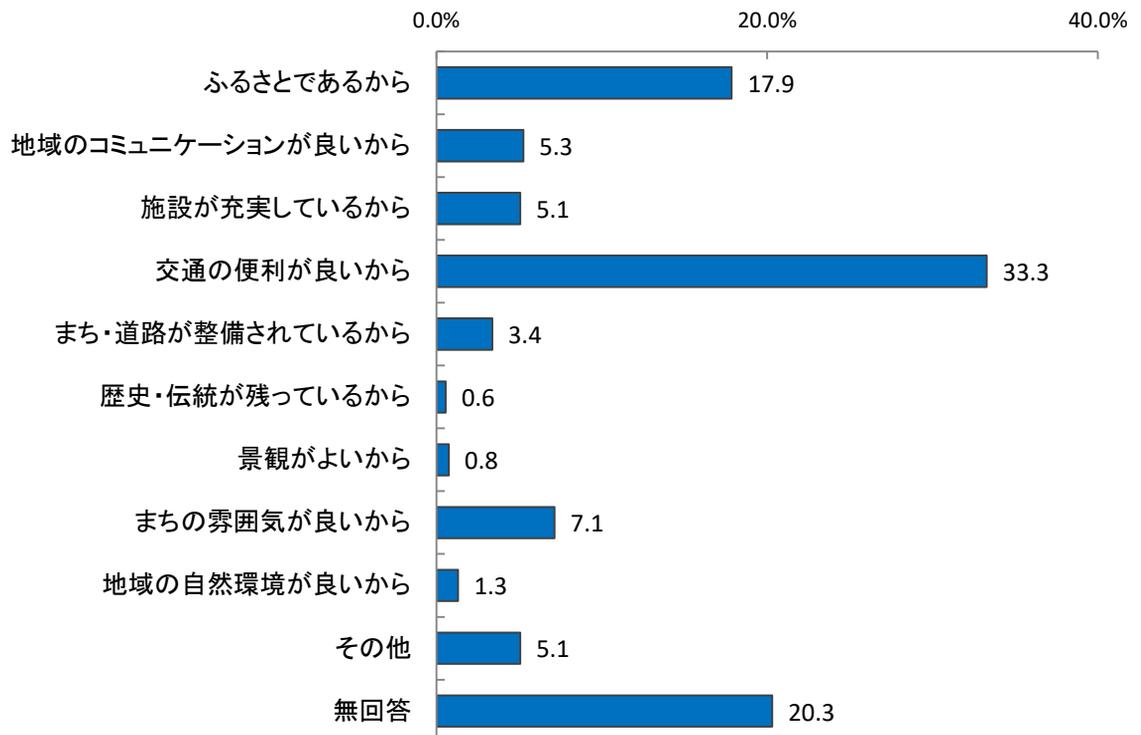
問9 住みやすいと感じる理由を2つまでお選びください。  
 (問8.で「1.とても住みやすい」又は「2.どちらかといえば住みやすい」と答えた方【600名】にお聞きしました。)



問10 城東区に愛着を感じますか。



問11 愛着を感じる主な理由をお選びください。  
 (問10.で「1.感じる」又は「2.ある程度感じる」と答えた方【532名】にお聞きしました。)



## ★ 城東区がめざすこと ★

**城東区に住んでよかったと思えるまち**  
 ～人が輝き活気にあふれ、まちに愛着があること～

- 1 人と人がふれあい、きずなを大切にし、地域全体で支え合う「温かいまち」
- 2 住民のみなさん一人ひとりが考え、つくりあげる「住民主体のまち」
- 3 誰もが穏やかに日々を過ごすことができる「安心なまち」

## ★ 城東区が担う役割 ★

**区民とともに、人と人との絆を大切にし、  
 城東区に住んでよかったと思えるまちづくり**

- 1 地域の住民同士が力を合わせ、豊かなコミュニティを築いていること
- 2 災害に強く、犯罪の少ないまちであること
- 3 安心して子育てができ、子どもを育てるまちであること
- 4 誰もが健康で、支援を必要とする人を地域で支えるまちであること
- 5 区役所が信頼できる場所であること

## ★ 令和3年度 区運営の基本的な考え方 ★

城東区は、人口密度が大阪市内でも高く、多くの方に「住みやすい」と評価いただくなど、「住のまち」として発展しており、引き続き、豊かなコミュニティを築き、まちへの愛着や誇りを感じる、「住んでよかったと思えるまち」をめざして取り組みます。

まちづくりの分野では、各地域活動協議会を中心とした小学校各校下のコミュニティづくりを重点的に支援するとともに、住民同士の「つながり」や「きずな」の醸成のため、様々な活動主体が互いに連携したまちづくりの支援に取り組みます。

防災、防犯の分野では、地域ごとの防災マップの作成支援や、備蓄物資の増強など避難所の機能強化とともに、防災意識の向上、啓発に向けた情報発信の強化や、防犯カメラの設置など、地域防災力、及び地域防犯力の向上に取り組みます。

子育て支援・教育の分野では、情報発信の強化や要保護児童等への支援の充実を図るとともに、基礎学力の向上や学習習慣の形成、不登校の子ども居場所づくり等を通じて、学校生活の充実化に取り組みます。

地域福祉・健康づくりの分野では、地域福祉支援事業や地域包括ケアシステムの充実等により、地域で支えあうまちづくりに取り組みます。

また、区政運営においては、信頼される区役所づくりに向け、職員のコンプライアンス意識の向上や、窓口環境の改善、情報発信の充実等に取り組みます。

## ★ 重点的に取り組む主な経営課題 ★

経営課題の概要	主な戦略や具体的取組
<p>【経営課題1】 <b>人と人がつながり、城東区を誇りに思えるコミュニティ豊かなまちに</b></p> <p>さまざまな活動主体が互いに連携して活動し、コミュニティが豊かになっている</p>	<p>【戦略1-1】<b>地域におけるつながりを通じたまちづくり</b> 【1-1-1】地域活動協議会に対する支援 [予算額 57,186千円]</p>
<p>【経営課題2】 <b>地域で支えあう安全で安心なまちに</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害に対する備えが充実している</li> <li>・住民同士が助けあう体制が整っている</li> <li>・区民が安全で、安心に暮らせる</li> </ul>	<p>【戦略2-1】<b>自助・共助を基本とした災害に強いまちづくり</b> 【2-1-1】防災力の向上 [予算額 36,810千円]</p> <p>【戦略2-2】<b>犯罪の少ない安全で安心なまちづくり</b> 【2-2-1】犯罪抑止力等の向上 [予算額 8,204千円]</p>
<p>【経営課題3】 <b>安心して子育てができ、心豊かに力強く未来を切り拓く子どもを育むまちづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所、幼稚園などが充実し、安心して子育てができる</li> <li>・子どもたちの可能性を育むまちづくり</li> </ul>	<p>【戦略3-1】<b>子育て世帯が安心して、生き育て、働くことができるまちへ</b> 【3-1-1】子育て支援事業の推進 [予算額 34,074千円]</p> <p>【戦略3-2】<b>子どもたちの可能性を育むまちづくり</b> 【3-2-1】子どもたちの学校生活充実化事業 [予算額 33,664千円]</p>
<p>【経営課題4】 <b>地域が支えあい、住みなれた場所で安心して暮らせるまちへ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいのある方、高齢者や子どもを地域のみんなが互いに見守り、支えあう</li> <li>・地域で暮らす高齢者に医療・介護等の必要な支援を切れ目なく提供する</li> </ul>	<p>【戦略4-1】<b>高齢者、障がい者、子どもを地域が互いに見守り、支えあうまちへ</b> 【4-1-1】地域福祉支援事業 [予算額 23,200千円]</p> <p>【戦略4-2】<b>高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるまちへ</b> 【4-2-1】地域包括ケアシステムの推進 [予算額 774千円]</p>
<p>【経営課題5】 <b>区民の皆さんに信頼される区役所づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民が利用しやすい便利で親切な区役所</li> <li>・多様な区民の意見やニーズを区政に反映し、地域実情に応じた区政運営が行われており、区民がそれを実感している状態</li> </ul>	<p>【戦略5-1】<b>コンプライアンスの確保</b> 【5-1-1】職員のコンプライアンス意識の向上 [予算額 - 千円]</p> <p>【戦略5-3】<b>区民の皆さんとすすめる区政運営</b> 【5-3-1】区民との対話や協働による区政運営 [予算額 333千円]</p>

次ページ以降の、各経営課題・戦略・具体的取組について、  
区政会議の所管部会を下記の記号で表しています。

地域福祉部会 **福**    こども・教育部会 **こ**    まちづくり部会 **ま**



## エスディーゼイズ SDGsについて

SDGs（エスディーゼイズ）とは、「持続可能な開発目標」という意味です。2030年までに達成すべき、開発が進んだ国もまだ途中の国も、国も地方も、会社も学校も、大人もこどもも、あらゆる垣根を超えて協力し、より良い未来をつくろうと国際連合で決まった17の目標（ゴール）です。

本市におけるSDGsの達成に向けた取組の一環として、区においてもSDGsの視点から施策の見える化を図ることにより、SDGsについての認知度向上を図り、SDGsの達成に資することをめざすため、この運営方針の各経営課題に、対応する主な「17のゴール」を記載しています。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# 経営課題1

主なSDGsゴール



## 人と人がつながり、城東区を誇りに思える コミュニティ豊かなまちに

ま

めざすべき将来像（概ね10～20年間を設定）

さまざまな活動主体が互いに連携して活動し、コミュニティが豊かになっている

### 現状・データ

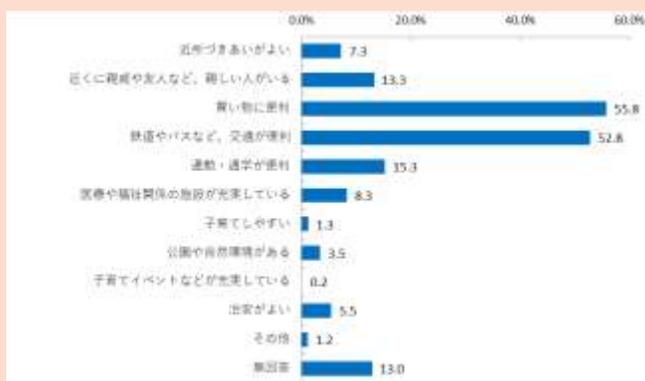
R元 区民アンケート

[問8]城東区は住みやすいまちと感じる区民 95.7%

[問9]住みやすいと感じる理由（2つまで選択）

[問10]城東区に愛着を感じる 84.8%

[問11]愛着を感じる主な理由



（同資料 3ページ掲載データ再掲）



（同資料 4ページ掲載データ再掲）

◆R元区民アンケート：住民同士の「つながり」や「きずな」がありますか。  
（単位：%）

問12	1. 感じる	2. ある程度感じる	3. あまり感じない	4. 感じない	無回答	
全体	8.3	47.7	34.4	9.4	0.2	
年代別	18～20歳代	2.1	29.2	50.0	18.8	0.0
	30歳代	1.5	41.2	38.2	19.1	0.0
	40歳代	8.2	46.4	38.1	7.2	0.0
	50歳代	6.7	46.2	36.5	10.6	0.0
	60歳代	6.0	46.2	36.8	11.1	0.0
	70歳代	12.0	60.8	25.6	1.6	0.0
	80歳代以上	19.1	50.0	23.5	5.9	1.5

## 現状・データ

◆R元区民アンケート：住民同士の「つながり」や「きずな」があると感じる主な理由をお選びください。（単位：％）

問13	1. 日頃からあいさつをする相手がいるから	2. 祭りなど地域イベントに参加しているから	3. ボランティア活動に参加しているから	4. 子育てや学校を通じて知り合いがいるから	5. サークルや習い事を通じて知り合いがいるから	6. ラインやフェイスブックなどのSNSで知り合いがいるから	7. その他	無回答	
全体	67.8	6.3	3.1	6.3	2.6	0.6	1.1	12.3	
年代別	18～20歳代	66.7	0.0	0.0	13.3	0.0	6.7	0.0	13.3
	30歳代	44.8	13.8	0.0	13.8	3.4	0.0	3.4	20.7
	40歳代	49.1	18.9	0.0	15.1	0.0	0.0	0.0	17.0
	50歳代	69.1	3.6	3.6	9.1	3.6	1.8	1.8	7.3
	60歳代	72.1	1.6	3.3	4.9	3.3	0.0	3.3	11.5
	70歳代	76.9	5.5	4.4	0.0	1.1	0.0	0.0	12.1
	80歳以上	78.7	0.0	6.4	0.0	6.4	0.0	0.0	8.5

・地域振興会(町会)への加入率 72.13%（令和2年1月1日現在）

◆音楽、花づくり、まちづくり、スポーツなどのイベントや取り組みに、参加したことがある人（R元区民アンケートより）

	回答者数	参加経験あり	割合
20歳～29歳	43	16	37.2%
30歳～39歳	68	27	39.7%
40歳～49歳	97	53	54.6%
50歳～59歳	104	47	45.2%
60歳～69歳	117	57	48.7%
70歳～79歳	125	53	42.4%
80歳以上	68	36	52.9%
合計	622	289	46.5%

## 分析

- ・住みやすいまちと感じる区民は多いが、その理由の大半は「交通や買物が便利」であり、「近くに親しい人がいる」は13.3%、「近所つきあいがよい」は7.3%と低い数値になっている。
- ・「つながり」「きずな」について、住民同士の「つながり」等があると感じる、ある程度感じると答えた方の理由は、「日頃からあいさつする相手がいるから」がどの年代においてももっとも多いが、60歳代以上で70%を超えているものの、30歳代、40歳代は40%台にとどまっている。また、10～20歳代では、「ラインやフェイスブックなどのSNSで知り合いがいるから」が6.7%あり、年齢層や生活スタイルの状況によって違いが生じている。
- ・自らのまちは、自らでつくろうという方向性を持ち、さまざまな活動主体がまちづくり、音楽、スポーツなど幅広く活動を展開しているが、その活動に自らが参加し、つながりの輪を広げる事が出来ていない。子育て世代、若者の参加率が低い。

## 課題

- ・交通や買物に便利という理由だけでなく、地域コミュニティや都市魅力を理由としてまちに愛着を感じ、また、年齢を問わず、「つながり」「きずな」を感じるまちづくりへの取組が不足している。
- ・それぞれの事業について子育て世代、若者が参加しやすい、参加したくなる内容・環境の整備が不十分である。また、若者から高齢者までが協働でおこなえる事業の展開も不足している。

## 【戦略1-1】

ま

## 地域におけるつながりを通じたまちづくり

## めざす成果（概ね3～5年間を設定）

## 《めざす状態》

- 地域において様々な活動主体が、新たな生活様式を意識したうえで連携を進めることで、コミュニティが豊かになり、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取り組みが自律的に進められている状態。

## 《成果目標》

- 住民同士の「つながり」や「きずな」があると感じる区民の割合（区民アンケート）  
令和4年度 70%以上（令和元年度実績 56.0%）
- 地域活動協議会<sup>1</sup>の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にあると思う割合  
令和5年度 90%以上（令和元年度実績 88.0%）

## 戦略

- コロナ禍が継続している場合において、各事業への住民参加によるつながりづくりが困難な中、新たな生活様式を意識した各地域活動協議会における活動実施を支援する。
- 区広報誌とホームページや各地域活動協議会Facebook等とを連動させた手法で広く区民に周知し、新たな担い手の発掘や各地域活動協議会における地域課題解決やコミュニティづくりへの寄与など、地域活動協議会が自律した活動を支援する。
- 小学校等を拠点として取り組まれている生涯学習活動を支援し、それぞれの活動を通じて、「区民同士を結ぶお互いのつながりと思いやり」を育むことにより、地域コミュニティづくりを推進し、またスポーツを通じてこどもから高齢者までが交流できるよう事業を展開する。



## 用語解説

1 「地域活動協議会」とは、おおむね小学校区を範囲として、地域団体やNPO、企業など地域のまちづくりに関するいろいろな団体が集まり、話し合い、協力しながら、さまざまな分野における地域課題の解決やまちづくりに取り組んでいくための仕組みです。

具体的には、次のような点を備えたさまざまな活動主体の連合組織を、地域活動協議会として位置付けています。

ア おおむね小学校区域を単位として活動することを基本としていること

イ 地域住民の組織をはじめ、ボランティア団体、NPO、企業など地域のまちづくりに関するさまざまな活動主体が幅広く参画していること

ウ 民主的で開かれた組織運営と会計の透明性が確保されていること

エ 特定の分野ではなく、防犯・防災、子ども・青少年、福祉、健康、環境、文化・スポーツなど広く地域のまちづくり全般を活動対象としていること

城東区では16地域において形成されています。

## 戦略1-1の具体的取組

### 【1-1-1 地域活動協議会に対する支援】

ま

- ① 区役所・中間支援組織（まちづくりセンター）<sup>2</sup>による地域活動協議会活動支援
  - ・各地域活動状況の情報収集と情報共有支援
  - ・新たな生活様式を意識した年度内活動再構築等の支援
- ② 各地域活動協議会の活動内容等の情報発信支援
  - ・区広報誌において、地活協の意義、機能にかかる情報発信、地域活動の紹介記事掲載と各地域活動協議会のFacebookや区ホームページ内、城東区情報発信動画「城東チャンネル」等への誘導體制整備（紙媒体と電子媒体の連動）
  - ・区民情報コーナーへの各地域活動協議会広報誌・イベント周知配架
  - ・転入者用情報提供コーナーでの町会加入啓発ビラの配布を実施

#### 【業績目標】

地域活動協議会を知っている区民の割合 44.0%  
 （令和元年度実績 41.6%）  
 地域活動協議会の構成団体が、地域活動協議会に対し地域の実情やニーズに即した支援が実施されていると思う割合 85%  
 （令和元年度実績 78.5%）

#### 【撤退・再構築基準】

前年度の実績を下回る場合は実施手法を再構築する。

#### 【前年度までの実績】

平成31年度実績  
 ・広報紙作成16地域  
 ・複合施設1階「区民情報コーナー」への広報紙の配架  
 ・区twitter、区ホームページによる情報発信（随時）  
 ・区広報誌における活動紹介（毎月）  
 ・転入者用情報提供パックを用いた町会加入啓発ビラの配布  
 令和2年度実績  
 ・全地域活動協議会と区長の意見交換会を年2回開催し、課題収集と個別アドバイス等を実施  
 ・区ホームページ内、城東区情報発信動画「城東チャンネル」において、区長・会長対談動画及び、地域連携関連動画を配信

R元 決算額	57,608千円	R2 予算額	58,072千円	R3 予算額	57,186千円
-----------	----------	-----------	----------	-----------	----------

予算の主な増減理由	【地域活動協議会活動費補助金・運営費補助金】 ・支出内容、単価等の見直しによる増 【新たな地域コミュニティ支援事業】 ・支出内容、単価等の見直しによる減
-----------	---

### 【1-1-2 人と人のつながりづくり （豊かなコミュニティづくり）】

ま

市民活動団体、地域活動協議会、事業所、区民ボランティア等と協働し、区民の誰もが気軽に楽しめる豊かなコミュニティづくりを目的とした交流の場を提供し、区民のコミュニティ意識を醸成する。

- ① スポーツカーニバル
- ② 生涯学習作品展（舞台発表会）

#### 【業績目標】

事業アンケートにより、人と人のつながりづくりに有効と考える区民 60%以上

#### 【撤退・再構築基準】

50%に満たない場合は再構築

#### 【前年度までの実績】

令和元年度実績  
 ①事業参加のべ人数 1,822人

R元 決算額	4,920千円	R2 予算額	5,795千円	R3 予算額	5,074千円
-----------	---------	-----------	---------	-----------	---------

予算の主な増減理由	【区民スポーツ事業】 ・スポーツ大会用物品購入経費の減 【生涯学習・生涯スポーツ等の活動を通じた地域コミュニティづくり事業】 ・支出内容、単価等の見直しによる減
-----------	---



## 用語解説

<sup>2</sup> 地域活動や課題解決に主体的に取り組む地域活動協議会の自律運営に向け支援を行う組織。

## 【戦略1-2】

区民が生き生きと活躍している  
魅力あるまちづくり

ま

めざす成果（概ね3～5年間を設定）

《めざす状態》

- 多くの区民が一度は、音楽、花づくり、まちづくりのいずれかの事業に参加し、今後も参加したいと思っている状態。

《成果目標》

- 区民アンケートにおいて、区で行う事業に参加したいと思う割合（区民アンケート<sup>3</sup>）  
令和4年度 60%以上（令和元年度実績 59.0%）

## 戦略

- 「城東区ゆめ～まち～未来会議」<sup>4</sup>や「アイラブ城北川実行委員会」<sup>5</sup>などのまちづくりの担い手と連携しながら、幅広い層の自主的活動が活性化するように支援する。
- すべての人が音楽や芸術にふれあえる機会の提供とこどもたちの音楽活動を支援する。
- 「区民による緑化活動」を支援するとともに緑化活動を推進する人材育成をおこなう。



## 用語解説



<sup>3</sup> 多様な意見やニーズを把握し、その結果を区の事業実施や事業改善に反映させ、区政運営のより一層の充実を図る目的で、住民基本台帳により無作為に抽出した区民を対象に実施しているアンケート調査。

<sup>4</sup> 地域固有の特性や魅力を活かした将来のまちの姿を描き、この将来像の実現に向けて区民が互いに協力し合いながら、地域で取り組む活動の方向性を検討する「場」として、平成16年度に組織された。平成18年度からは策定した「城東区未来わがまちビジョン」の実現に向けて始動し、「城東区SARUGAKU祭」や「JOTO区ラシック」などの事業に主体的に取り組んでいる。

<sup>5</sup> キャンドルナイトin城北川などの事業を通じて、城北川の魅力を発信している区民で構成する組織。

## 戦略1-2の具体的取組

### 【1-2-1 多様な活動主体と協働したまちづくり】

ま

- ① アイラブ城北川実行委員会と協働し、城東区の地域資源のひとつである城北川を活用した取り組みを進める。
  - ・ 城北川泳ぐこいのぼり大作戦
  - ・ キャンドルナイトin城北川 等
- ② はなびとコスモスタッフ等の緑化ボランティアと協働し、花と緑あふれる取り組みを進める。
  - ・ 種から育てる地域の花づくり支援事業
  - ・ 緑化リーダー育成講習会 等
- ③ 城東区ゆめ、まち、未来会議事業への開催支援
  - ・ JOTOクラシック、JOTO合唱祭などの音楽事業
  - ・ 城東区SARUGAKU祭 等
- ④ 民間事業者・学校園と協働し、誰もが気軽に身近な場所で音楽に親しめる機会の提供
  - ・ 音楽の祭日、吹奏楽フェスティバルなど

#### 【業績目標】

事業アンケートにおいて、多様な協働主体との取り組みが、まちづくりの担い手の育成や区の特性を生かしたまちづくりに有効と感じる区民の割合60%

#### 【撤退・再構築基準】

50%に満たない場合は再構築

#### 【前年度までの実績】

令和元年度実績

- ① 城東区SARUGAKU祭、JOTOクラシック等の開催支援
- ② キャンドルナイトin城北川等の開催
  - ・ 参加者アンケートで「次回も参加したい」と感じる区民の割合95.9%

R元 決算額	2,331千円	R2 予算額	3,972千円	R3 予算額	3,937千円
-----------	---------	-----------	---------	-----------	---------

予算の主な増減理由	【芸術文化の薫るまちづくり】 ・ 吹奏楽フェスティバル業務委託に係る経費の増 【区民が主体の「花と緑のまちづくり」事業】 ・ 支出内容、単価等の見直しによる増 【多様な活動主体と協働したまちづくり】 ・ イベント用物品購入に係る経費の減
-----------	---